

天空の村

このシリーズでは、中国観光として、現在の中国人の生活がどのようなものか、それを意識しながら、私なりのおすすめの観光地を紹介してきた。その中には、歴史的に日本と関係の深かった都市とか、日本人でもよく知っている都市あるいは日本人でもよく知っていることと関係の深い都市があった。しかし、日本人にはあまり知られていないところで、是非紹介しておきたいところがある。

その一つは「重慶」であった。二つ目は「天空の村」である。中国では、高い山の上、とんでもないところに少数民族の村がある。いわゆる秘境の村は多いが、「天空の村」は単なる秘境ではない。

中国では、秦の始皇帝の討伐の難を逃れ、秘境に逃げ延びて今まで生き延びてきた少数民族がいる。また、地方豪族の闘いから逃れて秘境に住み着いた少数民族がいる。しかし、「天空の村」は、秘境中の秘境というか、驚くべき山の上に存在する。これを知ることにより、いわゆる秘境の村が中国に数多くあることを想像できる。

それでは、秘境中の秘境「天空の村」を紹介しよう。

中国の歴史は権力者の闘いの歴史でもあるが、それは表の話であって、裏の話として闘いから逃れた人たちの歴史がある。そのような少数民族の存在を知ることによって、中国の歴史を本当に知ることができる。では始めよう。

まず最初に次のYouTubeをご覧ください。とんでもないところに住んでいる少数民族がいるのですね。

<https://www.youtube.com/watch?v=5ho4crnhfB4>

次は、雲南省の「天空の村」である。

中国昆明東川紅土地郷というのだそうだ。中国昆明東川紅土地郷の花石頭村の周囲の100kmに近くの地域は中国雲南紅土高原上では最も集中、最も典型的な、最も特色のある紅土である。村周囲の緩やかな紅土地には村民らが段々畑が開けて、お蕎麦、ポテト、油菜、麦などが植えられている。毎年9月から12月にかけて、その中国昆明東川紅土地は

さまざまな花が咲き、遠望するとまるで五彩な絨毯のように目の前に広がり、青空、白い雲を映えて紅土の壮観な景色が更に壮美だ。



(<http://reikoswold.hamazo.tv/e6933987.html> による)

紅土の壮観な景色は次の画像がとても芸術的で素晴らしい。

<http://bashoh.com/2015/03/photography-heaven-in-china/>

次は、張家界の「天空の村」を紹介しよう。

張家界は湖南省の北西部の張家界市にある。張家界が世間に知られるようになる遥か前中国春秋時代(今から2,500年前)に戦火を逃れて 移り住んだと伝えられている。峻険な絶壁上に 田畑を耕し独特の文化を持ち 今尚 昔ながらの生活が営々と営まれている。世界自然遺産に登録され 自然保護のため 何れは山を降りなければならぬ日が来るそうだ。 この集落を「空中田園」と言う。



(<http://gigen.exblog.jp/5022167/> による)

張家界の全貌については、TBS作成のYouTubeで公開されているので、それを紹介しよう。

<https://www.youtube.com/watch?v=wZobMecV6y4>